

小中学生環境サミット

小学校9校、中学校2校がそれぞれの学校で行っている環境学習について、学習の成果を報告します。

<パネル展示>

日程:平成29年1月10日(火)~12日(木)
2月6日(月)~9日(木)

会場:区役所1階ロビー

<発表会>

日程:平成29年1月21日(土)午後2時~
会場:区役所中棟6階第4会議室

どなたでもご覧いただけます。詳細については、区役所環境課環境活動推進係までお問い合わせください。

<小中学生環境サミット>

未来を担う小中学生に、環境に対して責任を持つ当事者としての自覚と、問題解決へ向けた実践行動力を養うことを目的とします。



活動の様子



高円寺中学校
ペットボトル回収の仕組みを学習しています。



中瀬中学校
「科学と自然の散歩みち」について学習しています。



『なみすけのごみ出し達人』を配信しています!

杉並区では、ごみ出しに関するスマホ向けアプリを配信しています。アプリには、ごみ分別辞典や環境学習機能などもついています!

分別ゲームができるよ!



ダウンロード用QRコード

iOS版



Android版



クロスワードパズル

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

	1	2	3		4	
5						
6			C			8
E					D	
9				10		
11			12		B	
		13				
14			A		15	

空いているマスに言葉を入れて6文字の言葉を完成させ、下記の方法で解答をお送り下さい。正解者の中から250名の方に清掃事業周知広報グッズ(何かはお楽しみに!)を差し上げます。昨年は937名の解答があり、867名の正解者がいました。

<横のカギ>

- 1 氷雨。何と読む?
- 4 アメリカ合衆国の通貨。US〇〇。
- 5 出っぱなしにしないで遊んだ後は、きちんと〇〇〇〇〇〇をしよう!
- 6 渡る世間に鬼は〇〇。
- 7 「もし?」を英語で言うと?
- 9 犬も歩けば〇〇〇に当たる。
- 11 〇〇ざおを使って魚〇〇をしよう!
- 12 この清掃情報紙は「ごみ〇〇〇〇中学生版」。
- 14 鎌倉幕府を開いた人物。源〇〇〇〇。
- 15 捨てる〇〇あれば拾う〇〇あり。

<縦のカギ>

- 1 生ごみは80%が水分。「ギュッ」と〇〇〇〇しよう!
- 2 幕末の偉人。土佐の人、〇〇本龍馬。
- 3 使用済小型家電から取れるレア〇〇〇〇は、希少な金属のこと。
- 4 腕〇〇〇。目覚まし〇〇〇〇。大きな古〇〇〇〇。
- 5 縄文時代の家の形。竪〇〇式住居。
- 8 保冷剤は可燃ごみ。乾燥剤は〇〇〇〇〇。
- 10 やせ蛙(がえる)まけるな〇〇〇〇これにあり。
- 11 役に立たないものの例え。〇〇〇〇に提灯(ちょうちん)
- 13 芥川龍之介の代表作。蜘蛛の〇〇〇。

<応募方法>

- 一緒にお送りした解答用紙に記入の上(アンケートにもご協力をお願いします。)、担任の先生に渡してください。
- 担任の先生へ:お手数ですが、解答用紙を交換便で下記までお送り下さい。
- 解答用紙送付先:杉並区環境部ごみ減量対策課管理係(交換使用封筒送付済み)
- 送付期限:平成28年12月22日(木)
- 応募多数の場合は抽選の上、グッズの発送をもって発表とかえさせていただきます。

応募待ってま〜す!



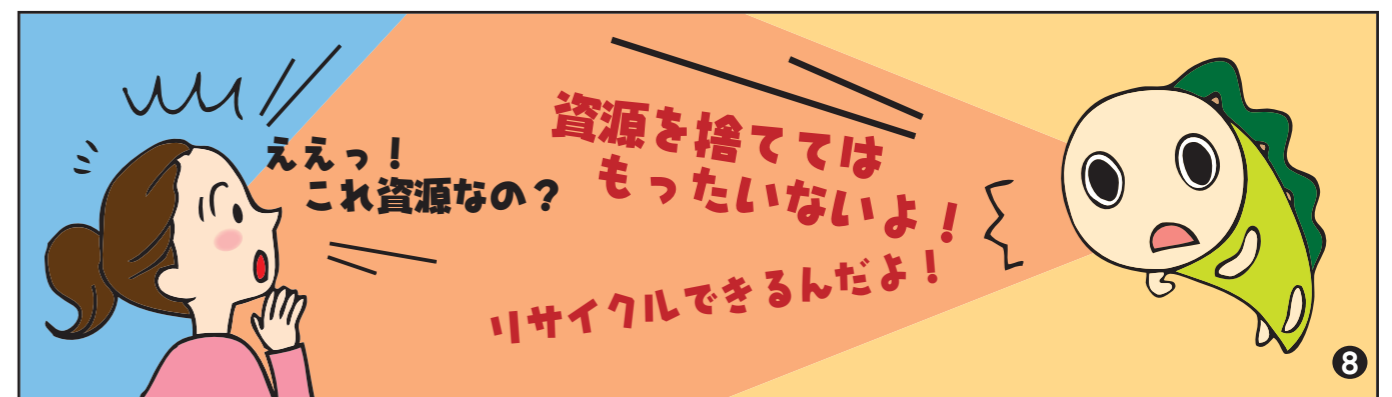
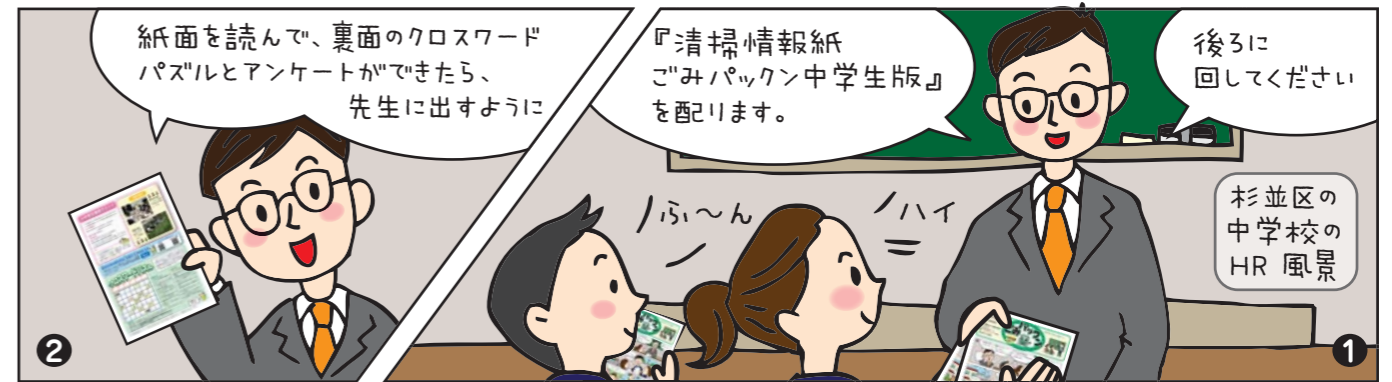
この「清掃情報紙ごみパックン中学生版」を読み終えて処分する時は、古紙(雑がみ)として資源回収にお出しく下さい。

ごみパックン 中学生版No.7

杉並区の清掃情報紙
編集・発行
杉並区環境部ごみ減量対策課
〒166-8570
杉並区阿佐谷南1-15-1
電話 03-3312-2111(代表)
平成28年12月発行



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並



「雑がみ」も資源です！

杉並区のごみの中身(可燃ごみ92,034t)
平成27年11月調査



「紙類」の中でも、ごみとして出されることの多いお菓子やティッシュの空き箱、包装紙や紙袋、ポスターなどは、「雑がみ」として大切な資源です。また、中学生の皆さんは、学校や家庭で学習の度にたくさん紙を使っていますよね。それらもごみで出してしまうのは、もったいない！「雑がみ」は週一回の資源の日に出してください。新たな紙に生まれ変わります。

中学生が学習などで使う紙類の一例

メモ帳、レポート用紙、模造紙、雑誌、問題集、ファイル、ちらし等

古紙は4分類です

新聞

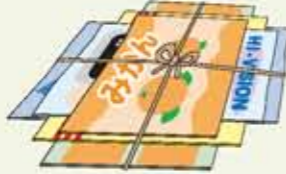
(折り込みちらし含む)



紙パック



段ボール



雑誌・書籍・雑がみは、みんなの身近な資源だよ！



雑誌・書籍・雑がみ

※雑がみは、雑誌などにはさんで出すか、紙袋に入れて出してください。



※紙以外の部分は取り外してください。

ごみ排出量とごみ・資源の処理にかかる経費



杉並区民一人1日あたりのごみ排出量は年々減少しています。5年連続で、23区で1番少ない量です。しかし、ごみ・資源にかかる経費には、多くの税金が使われています。

ごみ処理の経費
約60億9,000万円

資源処理の経費
約23億6,000万円

杉並清掃工場からのお知らせ

杉並清掃工場は施設の老朽化が進んだことから、現在建替工事を行っています。新しい清掃工場は、環境に配慮した「地域にとけ込み、信頼される清掃工場」として、平成29年10月から稼働する予定です。それまでの間、杉並区で排出される可燃ごみは、23区内の他の清掃工場では焼却されています。

東京二十三区清掃一部事務組合提供・協力

ごみを減らすために一番大切なこと～3Rの実践

中学生の皆さんも無駄のない生活を心掛け、ものを大切にすることから始めましょう！

①
まずは
これ！

Reduce (リデュース)

～ごみを出さないようにする～

ごみを減らす一番大切な方法は、ごみを出さないこと。ごみになるものを作らない、家に持ち込まないようにすることです。



②
次に!

Reuse (リユース)

～捨てずに繰り返し使う～

一度使ったものをごみにしないで何度も使うこと。使い終わっても捨てないで！工夫や手間をかければ繰り返し使えるものはたくさんあります。



③
最後に!

Recycle (リサイクル)

～もう一度資源として生かす～



リサイクルは、ごみを減らす最後の方法なんだよ。まずはごみを出さないようにすることが大切だね。Reduce(リデュース)でごみ減量に取り組みよう！

分別達人への道～ごみへるへるプロジェクト～

今年の夏、区内在住・在学の小学4～6年生86名が、ごみの現状や分別の方法を学びつつ、可燃ごみの減量に取り組みました。個々の成果や感想などのパネルを展示します。

日程:12月27日(火)・28日(水)
会場:区役所1階ロビー



プロジェクトに参加した小学生の感想

- ばねばかりで量るのが楽しかった。
- もっと環境のことを勉強したいと思った。
- 親子で楽しむことができて良かった。
- あと50年で埋立処分場が使えなくなると聞いて驚いた。
- 料理が楽しかった。
- 来年もやりたい。 など